

桃園小学校・向台小学校統合委員会 要点記録

第 1 1 回

開催日時	平成 30 年 5 月 22 日(火) 午後 6 時 30 分～8 時 15 分	
開催場所	向台小学校 3階会議室	
出席者	委員	金田一榮、小平一位、川本豊、加藤洋右、大石直臣、 吉田昌平、大島由美子、越坂部千明、瀧本和江、木下克美、 清水好博、奥愛、高木庸子、田中憲治、中村明子、 井上江見子、富永暢久、高橋昭彦、石原千鶴 (敬称略、名簿順)
	事務局	学校・地域連携担当
会議次第	【報告】 1 委員の変更について 【議事】 1 (仮称)中野第一小学校の校章について 2 (仮称)中野第一小学校の校歌について 3 学校指定品について 4 その他	

第 1 1 回 桃園小学校・向台小学校統合委員会 会議要旨

委員長

定刻となったため、これより第 1 1 回学校統合委員会を開会する。本日、傍聴者はいない。

1 報告

報告(1)委員の変更について

委員長

本日は新年度になって第 1 回目の統合委員会である。人事異動に伴い、委員の変更があったので報告する。

(新委員)

向台小学校副校長

富永暢久委員

教育委員会事務局副参事(学校・地域連携担当)

高橋昭彦委員

・新委員の自己紹介

2 議事

議事(1)統合新校の校名について

委員長

議事(1)統合新校の校名について、事務局の説明を求める。

資料「統合新校の校章デザインの募集結果について」事務局より説明

1 募集期間

平成30年4月6日（金）～5月8日（火）

2 応募用紙の配布及び応募箱の設置場所





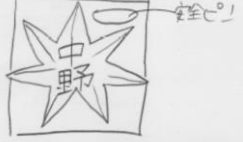

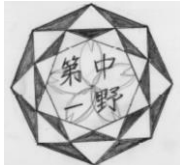

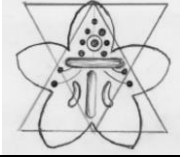

桃園小学校、向台小学校、弥生区民活動センター、東部区民活動センター、本町図書館、東京工芸大学の6か所

3 応募数





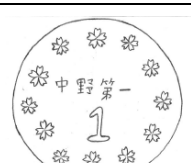

44件

	応募作品	作品の説明
1		桃園小と向台小の各校章に共通の「雪」のモチーフを両校や地域が「結びつく」ように「雪の結晶」としてデザイン。光り輝く形とそこから学び無限に伸びゆく子供たちを若葉に例え周囲に施した。
2		いろいろなものの中心に中野第一がある。
3		きらきら光る星の中に中野第一がありみんな1人1人がやいている。
4		子どもたちが勉強やスポーツに励み、オンリーワン・ナンバーワンに成長し、世界へ羽ばたいていただきたいという願いを込めてデザインをしました。
		
5		中野第一小学校の「一」をイメージしてかきました。中野第一小学校のイメージとして、「夢」（ドリーム）、「希望」（ホープ）、「自由」（フリー）、「勉強」（スタディ）という英語の文字で入れました。
6		第一小学校の「一」を強調したかった。世界に羽ばたいてほしいという願いから羽をかたどった。今までにないようなたった一つの校章（オンリーワン）。


7		桃園と向台、それぞれの特徴を残し調和をはかりました。
8		大変歴史のある両小学校の記憶を少しでも残したい思いで、桃園小の旭日と桃、向台小の矢羽根と鏡を組み合わせ、その中心に新校の「一（いち）」を配置しました。また「一」は新しい学区の真ん中を流れる神田川でもあります。
9		わたしたちの小学校ががっぺいし、さらにパワーアップしたせいとたちの元気、思いやりなど、さまざまな力がナンバーワンになる学校にしたいから。
10		さくらの木のように、りっぱな学校、りっぱなあいさつ、りっぱな学しゅうができる、そんな学校になってほしいからです。このこうしょうのとくちょうは、さくらです。なぜさくらかというと、日本ほくて、きれいだからです。
11		まん中にあるのは、鳥です。鳥と仲間といっしょうに大空（かがやくみらい）にとびたってほしいと、みんなをだきしめるつばさでみんながなかよくくらするよという思いがあります。
12		いちから始まり、それぞれきれいな花を咲かせてほしいという願いからです。
13		(無記入)
14		円は、世界を表して、中野第一をかこんだ円は、中野で、そこから出ている小さな羽は人を表しています。せん定理由をよんだら、オレンジの線が引いてあるところ（事務局注：「一人一人が中野から世界に羽ばたき活躍」）が、すごくいい思いだと思ったからです。
15		桃園と向台の小学校のそれぞれ願いを込めた校章。せめて校章だけでも両小学校の願いを残してほしい。
16		両校に共通する美しい雪の紋章を残し、「一」を「結ぶ」という意味で表現しました。心を一つにして羽ばたいて欲しいという願いを込めています。

17		「1」は小学校選定理由の「一」・「1」のまわりの三重の輪には子供達を親・地域・学校で見守り安心して成長して行って欲しい願い込めて。「1」の先端と台の部分は両校の矢羽根「雪」。伝統も受けついでほしい。トータルして中野区の「中」に見えるようにもデザインした。
18		所どころ矢羽根がのびているのはすすむ道といういみ。なぜまん中がまるいかというとこの丸は地球を意味していて地球の人々全員きょうかしあって生きていくといういみ。中のまわりにある草はきれいで正しい心をいみする。
19		まわりのまるはクラスがあつまってきた学校をイメージしました。なかのくの花が、つつじなのでつつじをかきました。
20		ももその小学校とがっぺいするので2つのデザインをあわせました。
21		星が一番だというイメージがあるので、それにそって一番になってほしい中野という意味でこの校章を作りました。
22		向台ともも園の校章をそれぞれ入れて、まわりのものは、向台と桃園をミックスしました。
23		子供ひとりひとりが万華鏡のように、個々が輝き、個性を伸ばしながら成長し、学校生活を謳歌できるように。
24		あたらしい学こうができましたといういみ。
25		中野区の花(つつじ)をイメージして考えました。一にナンバーワンの思いを込めました。
26		まわりは同じなので同じにし、中の桃は桃園のマークをとり、桃の中の「第一」という字は中野第一の中野「第一」←この部分をとりました。

27		第一小学校のみんなの未来が桃みたいなピンク色の平和になるようにこの校章をデザインしました。
28		子どもたちをささえるはなやかな、きれいな、学校になるように書きました。
29		南台小の丸をまねしました。こうしょうにかならずそのがっこうのなまえがついているからまねしました。
30		中野で1番の学校を目指して！！
31		まわりは、雪のけっしょうをいめいじをしてつくりました。あと学校の名前をとり入れました。中央に光りかがやくダイヤ。
32		中野区の花、ツツジを元に図案化しました。花びらの1枚1枚は子どもたちが手をつなぐ様子になっています。また中野の中の字を、鳥が飛ぶ姿に、第1小の1の字を茎の部分にし、葉は心の温かさを表す人の手にしてみました。
33		桃園の深い歴史を忘れないように、桃の花のもようと向台の雪のもよを組み合わせました。
34		かめのこうらは、古いものも思えるいみがある。ふじ山は、ふじ山がマグマをかさねたみたいにべんきょうをかさねるいみ。本は、べん強のため。そして、外がわの矢が、「光いん矢のごとし」「三本の矢」や、まっすぐに生活するといういみ。
35		ナンバーワンにふさわしい。「一」(いち)はすべてのはじまりである←ふさわしい
36		1と5つのサクラが新校にふさわしい。ナンバーワンにふさわしい。

37		ハトは平和のしょうちょう。月桂樹と上下2つのサクラが新校にふさわしい。
38		はたをもっているクマととなりの「1」がナンバーワンにふさわしい。中野第一にふさわしい。
39		太陽のようにあかるくナンバーワン そういうきもちでデザインしました。
40		「1」と6のサクラの花が中野第一にふさわしい。まわりの円は6つの学年 そういうきもちでデザインしました。
41		夏の花の女王ひまわり ひまわり学級をいつまでものこしてほしい。
42		夏の花の女王ひまわり ひまわり学級をいつまでものこしてほしい。
43		中野区立中野第一小学校はサクラにかこまれる小学校になってほしい。
44		スター 星のようにひかりかがやいてほしい。「1」が中野第一にふさわしい。

◎ 《参考》 中野区立小学校校章一覧

桃園小学校 校章			向台小学校 校章		
					
<p>【校章のゆらい】 大正の初め頃、藤枝松世先生が作られたものです。校章の旭日は「太陽を表し、心正しい人になれ」と、雪の輪は「雪は白く美しく光にかがやき、明るくなります。昔、雪のあかりで勉強したという人の話から、勉強に励む人になれ」と、中央の桃の実は、「桃太郎のようにたくましい体をつくれ」と願って作られたとのこと。</p>			<p>【校章のゆらい】 まわりの矢羽根は、かつての中野町の紋章「雪」よりいただき、文字のまわりは真実を映し出す「鏡」をかたどったものと言われています。向台小の子どもたちが「清く、正しく、美しく、健康ですくすく成長してほしい」という願いが込められています。</p>		
桃園第二	塔山	谷戸	中野本郷	江古田	鷺宮
					
上高田	啓明	北原	新井	江原	武蔵台
					
西中野	上鷺宮	桃花	白桜	平和の森	緑野
					
南台	みなみの	美鳩			
					

事務局

前回の統合委員会で、緑野小学校の校章決定の流れの資料を配布した。今後はそれと同じ流れで進める予定である。ではまず初めに、応募作の取扱いについては、統合委員会で選定した作品を、専門家にデジタル化、アレンジ等の依頼をして校章に仕上げるということを、この場で改めて確認したい。

—異議なし—

事務局

本日はこれら 44 点から 5 点を選び、専門家にデジタル化してもらおう。次回の統合委員会では、デジタル化されたものの中から基本となるデザインを 1 点選ぶ。その後、必要に応じて専門家にアレンジを依頼して最終調整する。その次の 9 月の統合委員会で校章デザインを決定する。その後、校旗の色などの検討に入る予定である。

委員長

説明について、意見・質問等あるか。

一特に意見無し

委員長

統合新校の校章として相応しい作品はどれか、協議したい。事前に事務局が送付した資料について、一人ずつ感想を述べてほしい。なお、子どもの描いた校章は、線が曲がっていたり、バランスが崩れていたりするが、今後デジタル化することで形を整えられるので、その点は心配しないでほしい。

委員

一番に目が留まったのは 4 番である。従来の校章とは違うユニークなデザインだ。その他の作品については大差ないように感じた。

委員

目についたのは 16 番である。

委員

4 番は多少手を加えても良いと思うが、面白い。16 番も良い。44 番もアレンジしたら面白くなりそうだ。

委員

4 番はデザイン的に優れており、バッジとしては良いだろう。だが、校章としては分かりにくいのではないかと。7 番、16 番、18 番、23 番が良い。「中野第一」が、ぱっと目に入るものが良いのではないかと。

委員

4 番がとても良いと思うが、校章・マークとしては相応しくないかもしれない。7 番、8 番、16 番が良い。桃園小学校と向台小学校の校章はかなり似ているので、この周りの部分に 4 番を入れ込んだものも良いと思う。

委員

両校の校章を組み合わせたものが気になる。万華鏡のような 23 番のデザインがとても素敵だと思った。

委員

4 番が目を引き、これに雪を合わせると面白いのではないかと。16 番も良い。両校の校章を使っており、伝統を受け継ぐという意味でとても素敵だと思う。あとは 32 番が面白いデザインで目を引いた。両校の校章を全く継承していないが、中野区の花と鳥が飛び姿を表したという説明文を読んで、素敵だと感じた。

委員

4 番が一番目を引いたし、説明に共感した。7 番と 16 番も良い。「中野第一」が入っているし、両校の校章に近く、今までと変わらない感じがとても良いと思った。

委員

4 番と 33 番が良い。

委員

4 番は上手く出来過ぎていて恐ろしい。子どもが描いたものを選びたい。11 番と 37 番をアレンジしたものを見てみたい。

委員

4番は両校に関係がないデザインで、統合新校との繋がりが見えない。新しいデザインだから良いという考え方には賛同しかねる。両校の校章を受け継いだ7番、8番、15番が良いと思う。
委員

7番、16番が良い。16番は羽が結ばれているのが良いと思った。4番は、ペンが剣よりも強しという意味が格好良いので皆惹かれるのだろうと思うが、自分にはピンと来ない。

委員

過去の統合校の校章を見ると、桃花小学校を除いた全ての学校の校章に学校名が書いてあるが、この方が分かりやすい。両校の校章の特徴である旭日、雪、矢羽根等を組み合わせた校章デザインにするのか、あるいは全く別のものにするのか。校名選定の時のように元の学校の要素を入れる、入れないで紛糾することは避けたい。それを踏まえると、19番のように桃が前面に出ており片方の学校だけの要素が入っているものは、好ましくないだろう。自分としては、両校の校章が融合したデザインでも良いと思う。そして、校名がはっきり入っているものが良い。

委員

両校の校章が似ているので、両方を合わせて真ん中に「第一」と書いたデザインが良いのではないか。7番、16番、18番、20番は子どもが一生懸命描いたようで好感が持てる。

委員

両校の校章の特徴を活かしており、かつ校名が入っているものが良いと思う。7番、16番が非常に良い。

委員

両校の校章を活かしたものが良い。7番、18番が良い。

委員長

一番人気だった7番、16番が落ち着いていて良いと思う。7番、16番の「中野第一」は字が小さくなるので、「第一」だけにするか、小さく「中野」と入れて縦に「第一」にするかなどと考えている。一方で、皆がこれが良いと選んでいるので、大幅に変える必要がない気もする。ここで投票するか。

事務局

投票用紙を配るので、良いと思う作品の番号を最大5個まで書いてほしい。業者にデジタル化を依頼することを想定しての絞り込みなので、手書きのものから5点選定するやり方でも可能だが、いかがか。

委員長

統合委員会の総意を知りたいので、手書きのもの、そうでないもの区別なく5点選ぶこととする。

—投票・集計—

委員長

結果が出たので、多い順に述べる。7番、16番が15票で同数である。次が18番で9票、20番が6票、4番が5票である。ここまでで5点あり、次は33番が3票獲得している。上位5点を次回までに業者にデジタル化してもらうことで良いか。残り2回の統合委員会で9月までに校章デザインを決定する。次回は5点から1点に絞ることとしたい。

議事(2) 統合新校の校歌の検討について

委員長

(2) 統合新校の校歌の検討について、事務局の説明を求める。

■資料「統合新校の校歌の歌詞の募集結果について」事務局より説明

1 募集期間

平成30年4月6日（金）～5月8日（火）

2 応募用紙の配布及び応募箱の設置場所

桃園小学校、向台小学校、弥生区民活動センター、東部区民活動センター、本町図書館、東京工芸大学の6か所

3 応募された言葉等

89種類

	校歌の歌詞に入れたい言葉等（単語・フレーズ）
あ	あいさつが明るい あかるい 明るい未来 あたらしい 明るくかがやく あわせて
い	ー 一番 いきもの いっしょに 一位
え	えらい えがおな中野第一 笑顔
お	大きな夢の花をいつの日か咲かせよう 思いやりのある心
か	学しゅう がんばる 学校 学校の名前 神田川 輝く かがやく
き	希望 希望を胸に歩いていこう きずな 希望の光り きぼう
く	グローバル/国際（人）
け	元気
こ	子ども 心
し	しなやか 自信 新
す	すてきな明日を夢みていこう すなお すべてののはじまり すばらしさ
そ	空たかく
た	楽しい 第一 第一小学校 太陽
ち	カ ちえ ちから
と	飛ぶ とびたとう
な	中野だいい小学校 中の野第一小学校 中野 中野第一 中野第一小学校 なかま ナンバーワン 中野の大都市
の	のびる
は	羽ばたく 羽をひろげる はな はばたこう はばたく
ひ	ひかり 一言 一人一人が手を取ってみんなで励まし合おう 一つに（気持ち、心など）
ふ	ふじ山 ファイト
へ	べんきょう
ま	まい上がる 学び舎
み	未来 みんな みらいに みらい
む	向
も	ももその 桃園小・向台小 桃
や	弥生
ゆ	ゆうき ゆめ 友情の花を咲かせよう 友情 雪
れ	歴史 れきしうけつぎ
わ	われらの

◎《参考》両校の校歌

桃園小学校	向台小学校
作詞 葛原 滋 作曲 小松 耕輔	作詞 勝 承夫 作曲 平井康三郎
1. 朝日もはやき 武蔵大野 野中にさかゆる 中野の町は わが桃園の歴史もとおく おしえの若木に 培うところ のびよ のびよ 力強く	1. 光が降るよ 夢が降る 明るいこの庭 花の庭 あすの日本を にない立つ 元気で楽しい 子供の世界 歌おう われらの 向台
2. 都へいそぐ 神田上水 たゆまず流れて ささやく声は ただ一すじに 時をばおしみ 五つのおしえの 花咲かせとぞ のびよ のびよ 力強く	2. 目ざすは街か 大海か たゆまず流れる 神田川 力合わせる なかよしの われらのゆくても はてなく広い あげよう 栄の名 向台
3. 明けくれ仰ぐ 富士の高嶺 真白に清らに いただく雪の 雨にも風にも 真夏の日にも とけぬを尊き 教えと見すや のびよ のびよ 力強く	3. はるかに 富士も 呼んでいる 明るいこの窓 自治の窓 いつもはつらつ のびてゆく 中野は平和な 希望の広場 仰ごう われらの 向台

事務局

募集結果は、校歌の制作者に作詞する際の参考として渡す予定である。そのために追加、修正する必要があるかどうかを協議してほしい。例えば両校の校歌にある特徴的な歌詞の取り扱いなどが考えられる。

委員長

それでは、追加したい言葉、あるいは校歌の歌詞に馴染まないのを削除したい言葉などがあれば発言を求めたい。

委員

「神田川」「中野第一」を推したい。「桃園」「桃」「向台」は外した方が良い。

委員

両校とも区内で歴史のある学校なので、「れきしうけつぎ」を推したい。

委員

「グローバル」という言葉は、数十年後に時代にそぐわない言葉になっている可能性も考えられるので、外したほうが良いのではないかな。

委員

両校の校歌に「富士」が共通しているが、これは、校歌を作る当時にその言葉を大切にしていたのではないかな。その思いを後世にも伝えていきたい。また、「伸びる」のような、子どもが成長して上に向かうイメージの言葉が良いのではないかな。時代にそぐわない言葉かもしれないが、向台小学校の校歌の最後の締めめのフレーズに入っている「われらの」のような、締めめのフレーズがあると良い。

委員

「平和」を入れたい。

委員

歌の最後には「中野第一小学校」という言葉を入れてほしい。

委員

新校舎は違う場所に建つので、「弥生」も外したい。

委員長

「ファイト」を外したいが、これ以外に鼓舞する言葉はないだろうか。

委員

「はばたこう」「とびたとう」が表にある。

事務局

「桃園」「向台」等両校に関する言葉や、「グローバル」等のカタカナ語を外したいなど多数の発言があったので、意見を踏まえて表を修正し、作詞家に渡すこととしたい。

今後のスケジュールについては作詞家、作曲家に依頼し、校歌の制作に進む。前回の統合委員会で、紹介してもらえる作詞家、作曲家がいれば事務局まで知らせてほしいとアナウンスした。作詞家については推薦者が出なかったが、作曲家については6名の推薦があった。最終的に誰に依頼するかを、正副委員長、学校、事務局にお任せいただければ、引き続き精力的に探していきたい。

—異議なし—

委員

校歌が出来上がったら、統合委員会で確認して修正するのか。

事務局

校歌に入れたい言葉等は、作詞家に参考用に渡すので、どこまで反映されるかは分からない。完成品は最終回の統合委員会で披露する。過去の統合新校の例で、完成後に一部を修正した事例はある。

委員長

どのような校歌が出来るとは我々も気になる。いきなり完成品を提示されても困惑するので、事前に見せてほしい。

事務局

検討させてもらう。中野東中学校の校歌の制作時は、作詞家、作曲家からの要望で、学校を訪問してもらった。長年歌い継がれる校歌なので、大切に作ってくれる方を責任を持って探していきたい。

委員長

議事（3）学校指定品について、事務局の説明を求める。

議事（3）学校指定品について

■資料「統合対象校の学校指定品等の状況について」事務局より説明

統合対象校の学校指定品等の状況について

	桃園小学校	向台小学校
通学帽子	1年生：交通安全協会の支給品の黄色の帽子 2年生～6年生：指定品あり (色は紺で校章入り)	1年生：交通安全協会の支給品の黄色の帽子 2年生～6年生：指定なし

体育着	上	白色・半袖シャツ（校章入り、首周りと袖口に紺色のライン）	白色・半袖シャツ（校章入り、首周りと袖口に紺色のライン）
	下	紺色 ハーフパンツ	紺色 ハーフパンツ
	紅白帽子	つばあり	つばあり
水泳帽子		メッシュタイプ （色は学年ごとで分けている）	メッシュタイプ （色は低・高学年それぞれに黄・オレンジ・ピンクの3色で分けている）

◎参考資料

<平成 23 年度開校 緑野小学校>

1 体育着



色：シャツ=白
（首元と肩のラインは紺）

2 通学帽子



色：グレー
（ラインと校章の刺繍は緑）

3 水泳帽子

色：黄（ワントッチマークタイプ）

<平成 29 年度開校 南台小学校、みなみの小学校>

- 1 体育着 上下
- 2 通学帽子
- 3 水泳帽子 の4点を指定品とした。

<平成 29 年度開校 美鳩小学校>

- 1 体育着上下
- 2 水泳帽子 の3点を指定品とした。

事務局

桃園小学校には紺色の通学帽子があるが、向台小学校には指定品がないので、統合新校で通学帽子を指定するのかわからないのか、ということを確認してほしい。体育着については、上着に校章が入るので作り直す必要がある。水泳帽子については、学年ごとの色の分け方が異なるので統合新校でのルールを定める必要がある。いずれにせよ、学校での指導のしやすさを考慮して選定してほしい。参考資料として、過去の統合新校の指定品の一覧を用意した。

委員長

意見・質問等はあるか。

委員

桃園小学校は通学帽子があるが、向台小学校にはない。統合新校の子どもたちが一体感を持てるように、帽子を作った方が良いのではないか。PTAからもそのような声がかかり出ている。

委員

向台小学校は通学帽子に馴染みがない。区内で通学帽子がある学校、無い学校の比率はどれくらいなのか、情報があれば教えてほしい。また、学校の先生や桃園小学校のPTAに聞きたいのだが、通学帽子があって良かった点と、もし必要なかったという意見があれば、それを教えてほしい。

事務局

区内の小学校23校中、通学帽子があるのは8校、無いのは15校である。統合新校だけ見ると、美鳩小学校以外の全ての学校が統合のシンボルとして通学帽子を指定している。

委員長

通学帽子のメリットとしては、校外活動時や暑い日の日除けに役立つことが考えられるが、実際のところはどうか。

委員

1年生は黄色い帽子が支給され、遠足等のときには、赤い目立つバンダナを皆つけて、帽子は好きなものを被っているので、特に帽子の必要性を感じていない。

委員

自分の子どもは、帽子が無い学校から桃園小学校に転校してきた。子どもなのですぐに帽子をなくしてしまうのではないかと考えていたが、意外ときちんとかぶって習慣づいている。自分としては、学校で統一感があるので帽子があった方が良いと思う。

委員

後に戦闘帽に変わったが、自分の小学生時代は制帽があった。帽子をかぶるのを嫌がる人もいたので、統一するのもしないのか、難しいところである。

委員

制服があれば帽子も統一して良いと思うが、私服で帽子だけ統一するのはどうか。好きな帽子を被りたい児童もいるだろうし、自由にさせてあげた方が良いのではないか。

委員

帽子は指定しない方が良いと思う。何でも指定品にせず、向台小学校のように、帽子くらいは自分の好きなものを被らせた方が良いのではないか。

委員

服でお洒落できるので、逆に帽子くらいは指定しても良いのではないか。帽子はシンボルの一つとして、両校の気持ちを合わせるのに有用だと思う。また、校外学習の時に帽子があった方が、子どもも教師も恥ずかしいことをしてはいけないという気持ちの上でのブレーキが働くのではないか。デメリットは経済的な問題しか思い浮かばない。

委員

制服がない分、帽子があれば気持ちが揃うと思う。また、統合して通学区域が広がるので、中野第一小学校の児童だとすぐに分かる方が安心である。

委員

帽子がある方が良い。

委員

向台小学校は帽子が無いので、学年で色が違う校章を胸につけている。桃園小学校の場合は帽子に校章をつけていると思う。このように、帽子ではなく、色付きの校章で学年を区別するのが便利だと思う。高学年になると、帽子を被って背中を丸めて帰る児童も見かけて、少し可哀想に感じる。今は様々なデザインの帽子があるので、低学年から高学年までの児童が被れるような帽子ならば、作っても良い。

委員

帽子が無くても元気に通う向台小学校の児童たちを見ると、必要ないのではないかと思う。また、大きい体の児童が小さな帽子を被っている姿を見ると、正直可哀想に感じるので、無くても良いと思う。

委員

頭を保護するという安全性の観点から、帽子を作りたい。ただし、蒸れないように通気性の良い素材で作ってほしい。

委員

指定品を定めたら、必ず全員着用しなければいけないという決まりがあるのか。

事務局

その通りである。指定品は統合前年の1年生から5年生には支給をする。

委員

帽子を作りたい。統合して通学距離が長くなるので、暑い日は日除けとして機能するし、突然の雨のときに頭が濡れて風邪を引くのを防ぐという機能もある。安全面はもちろんのこと、これらの健康面の理由から、帽子があった方が良い。また、帽子でどこかの学校の児童か分かれば、周りの目があるので防犯にも役立つ。デメリットとして経済的な負担を考えていたが、先ほど支給してもらえるとこの話があったので問題ないと思う。

委員

向台小学校の胸につける校章は指定品ではないのか。

委員

向台小学校では、児童は学年ごとに色分けしたフェルトの校章をつけている。帽子はあっても無くても構わないが、現代の高学年は身長が高くなっているため、彼らに帽子を被らせるのは可哀想に感じる。野球帽等を選べるようにすれば、高学年の児童たちは喜ぶのではないか。

委員

教諭になってから初めて、白桜小学校で帽子のある学校に赴任した。高学年に被らせるのは可哀想だ、ということが言われているが、子どもたちの多くは気にしていないようである。ただし、確かに帽子を被りたがらない児童もいるので、彼らに被らせる指導も大変ではある。一方で、指定の帽子がないと、安全性の問題と、どこかの学校の児童か判別できないという問題はある。その点、帽子を被れば、校外学習で一人はぐれてもすぐ分かる。また、スクールカラーの帽子で統一感を持たせることができる。

桃園小学校でも白桜小学校でも、帽子の費用が負担だという話はあまり聞いたことが無いので、金銭的な問題は気にしなくて良いと思う。また、ほとんどの児童が大きめの帽子を買うので、高学年になってサイズが小さくなるという児童はあまりいない。なお、帽子につける校章は PTA からの寄付品である。

委員

向台小学校は学年別カラーのフェルトに校章をつけて毎日登校している。そのため、自校の児童だということは遠くからでもすぐ分かる。児童はフェルトの校章にとっても誇りを持っており、学校の方でつけてくるように指導した覚えはないが、必ずつけて登校してくる。帽子がなくてもその学校の一員であると十分に認識しているので、必要ないと思う。

委員

桃園小学校に来るまで、帽子のある学校に赴任したことはなかった。帽子がないのが普通だと思っていたので、帽子がなくて不便を感じたことは特に無い。校外に出かけた時に、帽子で自校の児童だと分かるのはとても便利である。また、一体感、統一感の醸成というメリットがある。ただ高学年の児童については、好きな帽子を被らせてあげたい。

委員

過去の赴任校において、帽子があった学校は一校だけである。帽子があれば混雑した場所でもすぐに見つけられるので、外に連れて行くときは大変便利である。ただ、夏場は帽子が汗でぐし

よくしょになって、汗を流すために水道前に児童の列ができることもある。帽子は統一感が出るので惹かれる気持ちはあるが、担任として指導するときは大変である。

委員長

帽子は歯磨きと同じように、習慣づけば馴染むと思う。自分は毎年、中野の野球団の子どもたちと北京へ行っている。天安門広場も万里の長城も大勢の人で溢れているが、子どもたちが帽子を被っているのですぐに見つけられる。また、暑い日や雨の日には頭を保護できる。熱射病は特に心配である。帽子は無くても構わないが、これらのようなメリットはあるだろう。

委員

帽子は被りたい人が被るようにすれば良い。強制するのは良くないし、帽子だけ揃えるのはみっともないか。

委員

制服を規定しているなら帽子も必要だが、制服が無ければ帽子は自由にすれば良い。

委員長

全て自由にすれば良いというものでもない。もう少し深く考える必要がある。今回出された意見を踏まえて、教育委員会事務局に決めていただきたい。

委員

両校とも、今までのルールを変えたくないという意見なので、帽子を欲しい人だけが買うというルールにしてはどうか。

委員長

統合新校として統一のルールを定めたいので、良く考えてほしい。

委員

向台小学校は今まで帽子を被ったことが無いので、その良さが伝わりきれていない部分があり、桃園小学校は被るメリットを知っていてそれを述べているだけなので、両者が対立している訳ではないと思う。委員長が言うとおりに、学校に決めてもらうことで良いのではないか。

委員

高学年になって帽子を被ると幼く見えるという意見があったが、むしろランドセルを背負う姿の方に違和感があるので、帽子をそこまで問題視しなくて良いと思う。

委員

何に違和感を覚えるかは個人で捉え方が違うので、その意見には賛同しかねる。

委員

統合新校の帽子の色は、桃園小学校の現在のものから変えてほしい。

委員

周りの人間が児童を見てすぐにどこの学校か分かるのは大事だと思う。安心性、安全性を重視したい。制服は公立学校なので必要ないが、帽子くらいはあっても良いのではないかと思う。

委員

統合新校のスクールカラーを踏まえた帽子を指定することで考えてはどうか。桃園小学校にとっては帽子の色が変わったこと、また向台小学校についてはこれまでなかった帽子が指定品となることで、ともに新しい学校となった意識付けとなる。また、着用の指導については、高学年の児童は普段帽子を被らなくても、外に行く時だけは被るように柔軟にルールを定めればよいのではないか。

委員長

各々意見があるので、ここで結論を出すことはできない。先ほども述べたようにこれらの意見を参考にして、学校と教育委員会事務局に決めていただきたい。他に何か意見はあるか。

委員

上履きの指定はあるのか。

委員

一足制になるので上履きは無いです。桃園小学校は縁が赤い上履きを使用しているが、違うものを

履いても構わないということにしている。

委員

冒頭で出されたデータについてだが、なぜ区内で帽子を被る学校が少ないのか、分かれば教えてほしい。

事務局

昔のことは分からないが、再編計画が始まってからの学校については、美鳩小学校以外の全ての学校に帽子がある。前述のように統合新校のシンボルや、安全性のことが主に話し合われて、帽子を被ることに至ったと聞いている。

議事（４）その他

委員長

以上で本日の議題は全て終了した。最後に次回の開催日程について、事務局から説明をお願いしたい。

事務局

次回は7月19日（木）18時半から桃園小学校で開催の予定である。

委員長

時期が近づいたら開催通知を送付する。本日の統合委員会はこれをもって終了する。